

よりよい生協づくりのために

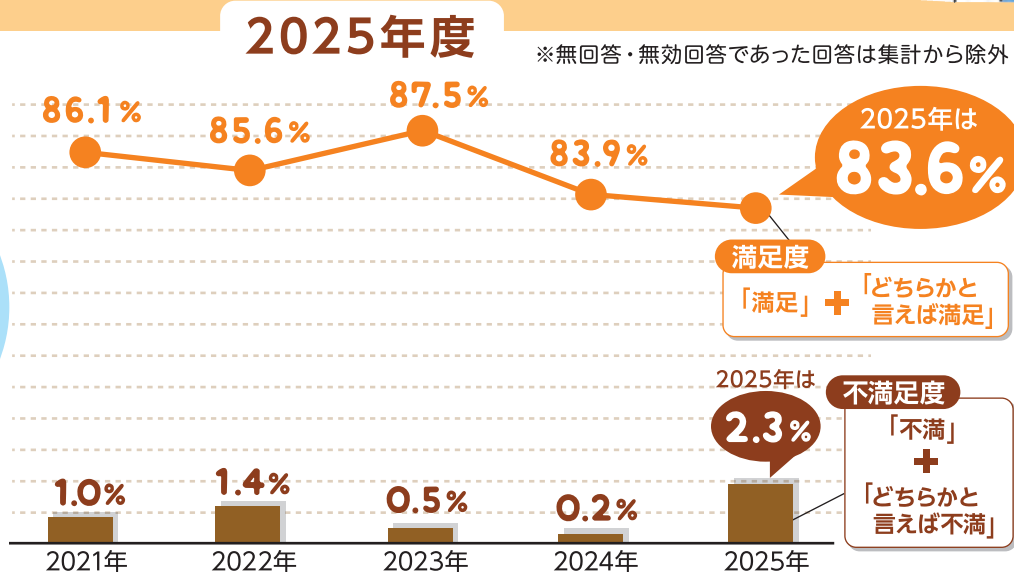
2025年度 組合員アンケート報告

よどがわ市民生協では、毎年『生協』『商品』『しくみ』『配送担当者』『コールセンター』について組合員にアンケートを実施しています。改善点を明らかにし、今後の事業・取り組みにいかします。
(3,000人の組合員を対象に2025年7月実施。回収率28.8%と、前年より1.4%減少しています。)



生協への満足度

現在、よどがわ市民生協に加入されていますか？



2025年度の傾向

しくみの満足度

2024年 82.4% → 2025年 83.4%

今回は昨年を上回る結果となりました。満足度が高い理由として『週一回の配達』『注文方法』、不満足な理由として『配送曜日・時間』『個配管理手数料』が多くあげられました。『商品のお届け状態』は満足・不満のどちらの理由にもあげられています。

配送担当者の満足度

2024年 80.1% → 2025年 82.7%

今回は昨年を上回る結果となりました。満足度が高い理由として『挨拶』『商品の取り扱い』、不満足な理由として『配送時間』『商品が傷んでいた時の対応』があげられています。『会話・言葉づかい』は満足・不満のどちらの理由にもあげられています。



商品の満足度

2024年 79.3% → 2025年 79.7%

今回は少し昨年を上回る結果となりました。満足度が高い理由として『安全性』『利便性』『味・おいしさ』、不満足な理由として『価格』『鮮度』があげられました。『品揃え』は満足・不満のどちらの理由にもあげられています。



コールセンターの満足度

2024年 75.3% → 2025年 74.7%

今回は昨を下回る結果となりました。不満足度が高い理由として『対応の内容』が多くあげられました。『つながりやすさ』については、不満足な理由としてあげられる割合は減少傾向にあります。また、特に20～30代ではそもそも利用したことがないと回答をした人が4割を超えています。



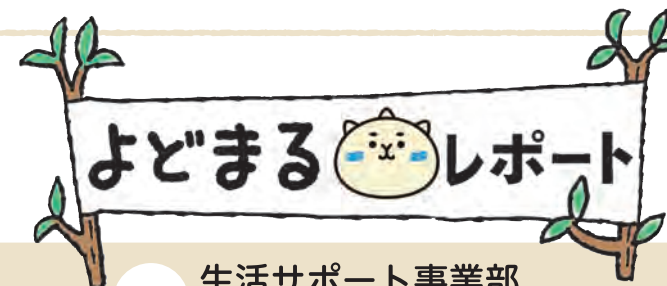
よどがわ市民生協に取り組んで欲しい社会的な問題

- 1位 食品ロス 67.3%
- 2位 食料自給率の低下 45.7%
- 3位 介護の問題 25.1%

年代を問わず『食品ロス』『食料自給率低下』については、関心を持たれている組合員が毎年少しずつ増えている状況です。



2025年度組合員アンケートの結果をもとに今後の課題をまとめ、さらなる改善に取り組みます。



生活サポート事業部 福祉グループって？

介護保険制度を活用した介護用品を扱っています

福祉グループでは、介護保険制度を活用した介護用品(車いす、杖・介護ベット・自助具など)の貸与と販売を行っています。あわせて住宅改修と補聴器の斡旋も行っています。

福祉グループには現在6人の福祉専門相談員が在籍し、組合員・ケアマネジャーさんとコミュニケーションを取りながら、日々の困りごとの相談と組合員が希望する福祉用具を提供しています。

福祉のことでお困りの場合は、お気軽にご相談ください → 大阪よどがわ市民生活協同組合 福祉情報センター ☎06-6317-1613(月～金 9～17時)

補聴器の取り扱いについて

福祉グループでは、2021年から補聴器の取り扱いをスタートし、組合員それぞれに合った補聴器の提供を行っています。組合員からは「高い買い物になるので安心して利用できる生協にお願いしたい」との問い合わせをきっかけに、利用するケースが増えています。

希望があれば、組合員の自宅へ訪問し、無料試聴体験も行っています。自分に合った補聴器を自宅で体験でき、見つけることができることで好評です。試聴体験をした組合員からは「こんなに良く聞こえるとは思わなかった」との声が多いです。



訪問 → 組合員の耳の周波数を測り、聞こえにくい周波数の聴力検査、組合員に合った補聴器を実際に体験 → 満足いただければ購入

これからもずっと応援！

よどまる応援基金報告⑨

『よどまる応援基金』収支報告 (単位:円) (期間:2025/11/21～2025/12/20)

収入の部		支出の部	
項目	実績(円)	項目	実績(円)
前月度残高	755,054	収入計	816,054
募金	61,000	食材購入代	286,167
収入計	816,054	残高	529,887

みなさんの募金でおよそ29万円分のお菓子を購入し、こども食堂などに提供しました！

よどがわ市民生協は、こども食堂やシングルマザー支援団体などを支援する目的で食材を提供しています。『よどまる応援基金』で皆さまから寄せられた募金は、食材提供協定を締結している団体へ提供する食材の購入などに使わせていただいております。今回はクリスマスの時期に合わせてお菓子を約29万円分購入し、いつもの食材とともに各団体へ提供することができました。



コープ商品の塩バターサブレと、フアミリーチョコレート、源氏パイの3種類です。

よどがわ市民生協では、今後も地域団体の活動を支えていきたいと考えています。

●よどまる応援基金のご案内●

子ども食堂などへ安定的に食材を提供するため募金にご協力ください。
※この募金は所得税の寄付金控除の対象となりません。

募金方法 注文書の4ケタ・6ケタ注文欄「001419」に個数(1=100円)を記入。インターネット注文『eフレンズ』でも募金できます。

子ども食堂などを支援できる『よどまる応援基金』について詳しくはこちら



毎週受付中～♪



※残高の529,887円は、次回以降の食材購入代金に活用させていただきます。

私たちは経済的に困っていたり、特性があったり、学校に行けなかったりなど、社会的養護が必要な子どもたちの居場所を運営しています。子どもたちに人気のお菓子ですが、寄付はほとんどないので、よどがわ市民生協さんからこうしてたくさんいただけるのはとてもうれしいです。いつもありがとうございます。

『とよなかESDネットワーク(豊中市)』 トーマスさん

紙面に載せきれない
くわしいお話はこちら

